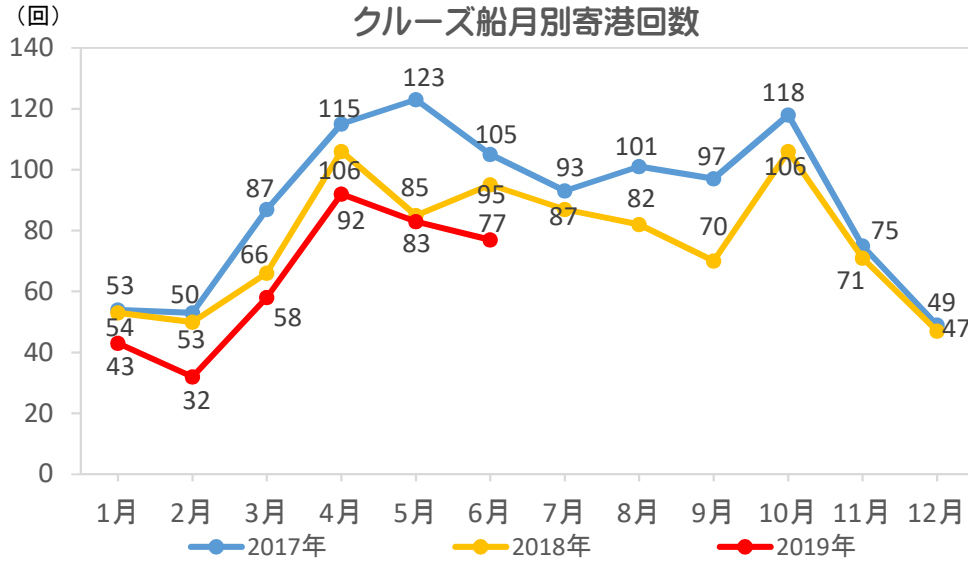


九州クルーズレポート (7月号)

2019年（令和元年）九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数

● 6月の速報値 前年同月比18.9%減の77回

- ・2019年6月の九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比18.9%減の77回。
- ・2019年6月までの九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同期比 15.4%減の385回。



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数	九州管内（山口県下関港を含む）												参考:全国				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~6月合計	1~12月合計	1~6月合計	1~12月合計	
2017年	外国船社	51	53	71	104	106	101	84	98	91	86	65	47	486	957	1,010	2,013
	日本船社	3	0	16	11	17	4	9	3	6	32	10	2	51	113	298	751
	計	54	53	87	115	123	105	93	101	97	118	75	49	537	1,070	1,308	2,764
2018年	外国船社	49	50	53	95	77	89	76	79	64	74	65	45	413	816	1,026	1,913
	日本船社	4	0	13	11	8	6	11	3	6	32	6	2	42	102	450	1,015
	計	53	50	66	106	85	95	87	82	70	106	71	47	455	918	1,476	2,928
2019年	外国船社	38	31	45	74	68	64							320		1,024	
	日本船社	5	1	13	18	15	13							65		438	
	計	43	32	58	92	83	77							385		1,462	
前年同月比伸び率 (%)	外国船社	-22.4	-38.0	-15.1	-22.1	-11.7	-28.1							-22.5		-0.2	
	日本船社	25.0	-	0.0	63.6	87.5	116.7							54.8		-2.7	
	計	-18.9	-36.0	-12.1	-13.2	-2.4	-18.9							-15.4		-0.9	

出所: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における2019年6月までの寄港回数(計:385回) ※寄港回数は令和元年7月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	110回	八代	12回	名瀬	9回	下関	6回	古仁屋漁港	2回
長崎	89回	宮之浦	10回	唐津	8回	西之表	3回	青方	2回
鹿児島	57回	別府	9回	細島	6回	平土野	2回	敵原	1回
佐世保	41回	北九州	9回	油津	6回	宮崎	2回	福江	1回

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

港湾計画課

計画企画官 工藤 寛之 (くどう ひろゆき)

クルーズ振興・港湾物流企画室 課長補佐 西坂 博文 (にしざか ひろふみ)

TEL:092-418-3340 (代表)

TEL:092-418-3379 (直通) FAX:092-418-3037

●米のクルーズ船「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」九州4港初寄港

2019年6月、アメリカのロイヤルカリビアン・インターナショナル社が運航する「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」(総トン数168,660トン)が九州4港に初寄港しました。(右表参照)

「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」は2019年4月に就航したアジア市場向けの新造船で、乗客定員4,246人の大型客船です。船内はV R 技術を活用したアトラクションやスカイダイビング・シュミレーターなどアクティビティが充実しています。

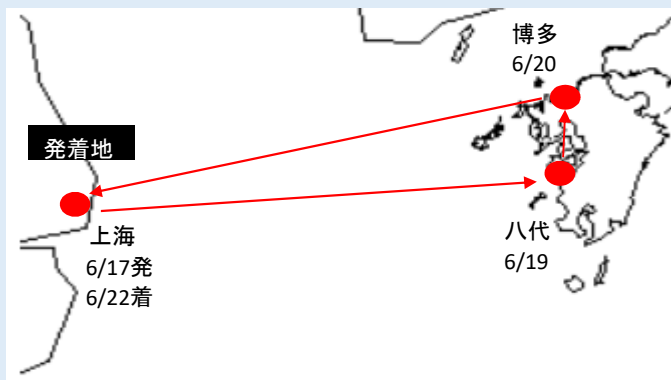
上海発着6日間のクルーズ行程で同船が6月19日八代港に初寄港した際は、寄港当日に歓迎式典が行われ、八代市から船社側へ記念品が贈られました。寄港後、多くの乗客はバスツアーに参加し、熊本城や高橋稲荷、御立岬を訪れたり、免税店で買い物を楽しんだりしました。

九州4港に初寄港

入港日・寄港地
6月15日 博多港
6月19日 八代港
6月24日 鹿児島港
6月29日 長崎港



スペクトラム・オブ・ザ・シーズ



八代港初寄港時のクルーズ行程(2019年6月17日~6月22日)



歓迎式典で記念撮影



中村八代市長から船社側へ記念品贈呈

●スイスのクルーズ船「MSCスプレンドィダ」下関港入港

2019年6月15日、スイスのMSCクルーズ社が運航する「MSCスプレンドィダ」(総トン数137,936トン)が上海発着の5日間のクルーズ行程中、下関港長州出島地区に寄港し、地元住民らがクルーズ船を見送りました。

長州出島は普段一般の方が立ち入ることの出来ない制限区域となっていますが、今回下関市がクルーズ船の見送りイベントを企画し、参加者の募集を行いました。2023年度、下関港長州出島地区の国際クルーズ拠点の供用開始に向け、地元の方々に長州出島に足を運んで頂ける機会を創出し、連携船社であるMSCクルーズ社及び長州出島の取り組みについて理解を深めてもらうことが目的です。

さらに、本クルーズでは「IT'S THE SHIP」というアジア最大の海上ミュージックフェスティバルが開催され、連日船内ではパーティーや様々なエンターテイメントが行われました。



クルーズ船見送りの様子

九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数(6月実績)

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	27回	87,531人	名瀬	4回	1,213人	細島	2回	876人	西之表	1回	304人
長崎	15回	66,413人	下関	3回	6,254人	宮之浦	2回	540人	青方	1回	380人
佐世保	9回	26,960人	八代	2回	9,986人	唐津	1回	190人			
鹿児島	7回	23,802人	油津	2回	2,952人	北九州	1回	135人			

※寄港回数及び乗船客数は、令和元年7月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

「クルーズ振興」に関する情報提供HP

●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html

→ 九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

●国土交通省 港湾局

http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000019.html

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。



写真:長崎港